

VOL.10 CONTENTS

1p.ガバナーコラム 1p.地区行事 2p.社会奉仕研究会報告 3p~4p.グループIM報告 5p.ガバナー公式訪問だより
6p.各種寄付のご報告 7p.出席報告 8p.新入会員紹介他 8p.ロータリー文庫・諸事ご案内



GOVERNOR'S COLUMN
ガバナーこらむ

当地区は、例年この4月は地区大会の時期でした。今年度 初めて上期の10月に地区大会を開催いたしました。50クラブの会長幹事さんにアンケートをお願いしたところ、大変良かった、後半はクラブの活動に集中できるという喜ばしい結果をいただき 心から良かったと思っています。
コラムもあと数回です。これからクラブの本質に根ざした基本的な話を書き起こしたいと思えます。

創立百余年を迎えたロータリーは、この百年の歴史の中で激変いたしました。
ひとつは、一業種一会員制の廃止です。
ロータリーの運動は、あたかも振り子のように、時代に従って右に振れ左に振れます。振り子であれば、右に振れ左に振れてもいつかは元に戻るものですが、一業種一会員制の原則は、2001年に廃止になったとき、一つの時代のエポックとして、ロータリーの振り子が振り切った事を意味します。
今後 いつ元に戻るのかわかりません。

廃止になった一業種一会員制の原則は、ロータリーの本質に根ざした基本的原則であり良質な原則なのです。一時的に現象としては消滅しましたが、良質な原理としては存在すると考えられないでしょうか。良質な原理は、いずれ時代を超越して必ず復活するという事を忘れてはならないと思えます。

従って 一業種一会員制を 守っているクラブは尊い存在なのです。

一業種一会員制と同じく大変心淋しいのが、規則的例会出席のハードルを低くしてしまったことです。一時は必ず例会に出席するよう出席できない時は、メーカーで補足し、四回例会を欠席すれば 自動的に退会させられました。
コミュニケーションの形態が変わって 電話からメール・インターネットといろいろありますが、基本は、「人に会う」ことです。会って話をしながら相手の目、表情しぐさ等を感じる事が コミュニケーションの基本ではないでしょうか。例会に出ないで親睦は生まれません。

2008年国際協議会の最終日、ピチャイ、ラタクル元RI会長は、次のようにスピーチしています。
「私たちは会員の勧誘に必死になるあまり。ロータリーの会員基盤の原則の真髄を忘れがちになっています。職業分類は無視され、会員の資格にも注意が払われないのが現状です。会員候補者にロータリーに関する出席義務や親睦や奉仕の重要性を説いたりするクラブへの同化のプロセスが省かれてしまっています。永遠の原則であった一業種一会員、規則的出席義務を守らなかったが故に 私たちは永遠の価値観を失ってしまいました。今日の経営者たちがロータリーのような団体に入会したいと思わなかったとしてもそれは当然の結果と言えましょう。」・・・と。

角ばった岩が長い流れの中で、丸くなるように、ひょっこり芋が桶の中でお互い揉まれながらきれいな顔に変わるように、ロータリアンも人に触れてみて切磋琢磨しながら 自分の能力人格が高まっていくのではないのでしょうか。

ロータリーの歴史の中で この二つの原理原則が良質なロータリアンによって 再び、日の目を見ることになるよう祈る気持ちです。

2010年4月~5月地区内行事

月	日	曜日	行事	場所
4	4	日	第4グループ IM	グランドホテル静風
4	17	土	烏山RC 50周年記念式典	烏山/風月カントリー・クラブ
4	18	日	小山RC 50周年記念式典	小山グランドホテル
4	18	日	夏期交換選考試験	地区青少年交換委員会
4	21	水	GSE派遣チーム壮行会	オトワレストラン
4	24	土	佐野東RC 35周年記念式典	佐野/大津栄
4	25	日	GSE派遣チーム出発	成田
4	29	木(祝)	新入会員研修セミナー	宇・グランドホテル
5	9	日	夏期交換・1年交換派遣来日学生オリエンテーション	地区青少年交換委員会
5	9	日	地区協議会	栃木グランドホテル・ホテルサンルート栃木
5	16	日	R米山記念奨学会新入生オリエンテーション	宇・ホテルニューイタヤ
5	22	土	鹿沼中央RC 20周年記念式典	鹿沼/ウェルサンピア栃木
5	25	火	GSE派遣チーム帰国	成田

2009-10年度 社会奉仕研究会報告

日時 2010年2月6日(土) 15:00～
会場 宇都宮グランドホテル

地区社会奉仕委員長 柿沼 賢(宇都宮西RC)

地区内クラブ社会奉仕委員長の皆さんにお集まりいただき、2月6日(土)社会奉仕委員会の研究会を宇都宮グランドホテルにて開催致しました。

田村昭夫(小山東)地区社会奉仕委員長の司会で始まり、地区社会奉仕委員長の挨拶ののち、同時開催中の会長幹事会から駆けつけて頂いた、瀬下ガバナーエレクト(壬生)から、本年度RI会長のクリンギング・スミスさんのテーマの解説の中から次のようなお話をいただきました。

CLPが導入されてから四大奉仕も少し影が薄くなってきたのかなアとそんな気がしていましたが、RI会長のタリンギング・スミスさんは四大奉仕をかなり重要視されております。特に職業奉仕と社会奉仕が一緒になって奉仕活動を行えば、地域が活性化するし、クラブが活性化する。同時にロータリーのPRにもつながるので積極的に奉仕活動を行ってほしい。とのご挨拶でした。

続いて、「ストップエイズ若者の明るい未来を壊さないために」とのテーマで講師を赤枝恒雄先生にお願いし、いま深刻な問題にさしかかっているエイズの現状とその対策について、詳しく具体例をまじえながら解説をしていただきました。先生は平成11年より街角無料相談をはじめ、文化放送ラジオも性教育番組「ガールズガード女の子の保健室」のパーソナリティーや無料街角検査など、思春期の子ども達から性感染症や望まない妊娠を防ぐガールズガード運動を展開しています。現在赤枝六本木心療所院長としてご活躍です。

続いて2クラブによる社会奉仕活動の事例発表を行いました。

- ① 鹿沼東ロータリー・クラブ 発表者 鈴木和也様
「鹿沼東RC杯 夢カップ ドッジボール選手権」
2008-09年度 意義ある業績賞受賞
- ② 西那須野ロータリー・クラブ 発表者 福本光夫様
「児童養護施設 児童との交流」

2クラブともパワーポイントにてわかり易く具体的に活動状況が手にとるように理解でき立派な事例発表でした。

両者の発表については時間の都合で葛生の永井様から質問があり、継続事業活動の件についての整合性の問題、外国人の日本語スピーチコンテストの件について解答がなされ、質疑応答を閉じました。

続いて講評をお願いした、地区プログラム部門担当カウンセラーの大竹義夫パストガバナーからは、「通常の委員会は講師をまねいて一方的な話で終わってしまうのが一般的だが、社会奉仕事業活動の事例発表の場を付け加えたこと、そして内容のすばらしかったことに感動した。」との講評をいただきました。大村一夫(氏家)地区社会奉仕委員の閉会挨拶後、会長・幹事会との合同懇親会親会に参加、交流をふかめました。



赤枝恒雄先生の講演

各クラブの社会奉仕活動の事例発表

会長・幹事・地区役員との懇親会

第9グループIM報告 2010年2月20日開催 ガバナー補佐 源田 晃澄(足利わたらせRC)

梅花薫る好季、2月20日(土)に足利プリオパレスにてIMを開催させて頂きました。

足利4ロータリー・クラブ員の多数の参加のもと、足利わたらせRCの関根猛史実行委員長の開式のあいさつに始まり、IMの主催者、2550地区・第8グループ、ガバナー補佐源田晃澄挨拶。

第1部、パスト地区幹事、ロータリーの新入会員セミナーリーダーの中村福蔵様より、ロータリーの素晴らしさや、楽しみ方、歴史、基本的な事の講話をしていただき、皆、感銘しながら聞き入っていました。又、第2部の本会議では、国歌斉唱、ロータリーソング、ホストクラブ宮田進会長の挨拶。物故会員への黙祷をさせていただき、ガバナー補佐源田晃澄より「これからのロータリアンに必要な心とは」をテーマに講話をいただき、次に各クラブ会長、足利RC関谷俊一会長・足利東RC小和田功会長・足利西RC近藤孝彦会長・足利わたらせRC宮田進会長の順で活動発表をされ、次期ガバナー補佐長谷川浩一氏の挨拶をいただき、次の第3部の記念講演と移りました。

記念講演ではパストガバナーの村上肇先生をお迎えして『ロータリーと私』をテーマにとっても感動、感動の中に時間を延長してもお聞きしたいとの声が出る程、楽しみの中に内容の充実したロータリアンのあるべき姿やロータリーあつての村上先生の活動、実行力の早さ、先を見極める能力の大切さ等、限りなく楽しく、重厚な御講演会で終了を惜しまれつつ絶賛の中にIMが終了し、第4部の懇親会となりました。

懇親会を板橋敏雄RI元事・大竹義夫パストガバナー等に華を添えていただき、村上先生を中心に盛り上がり大変感謝致しております。心ある人材育成と奉仕倫理を共有するロータリーの会合であり、ロータリアンの資質向上と共に友情と思いやりの輪を広げる会でした。

ありがとうございました。



Intercity Meeting

第7グループIM報告 2010年2月20日開催 ガバナー補佐 三ツ山 一明(日光RC)

第7グループIMは、2月20日(土)日光金谷ホテルに於いて開催しました。当グループには7クラブがあり、日光地区3クラブ、鹿沼地区4クラブはそれぞれ近隣クラブとして、親密な交流を重ねています。が、日光地区クラブと鹿沼地区クラブでは行政区が異なり、地理的にも広範囲になるため同一グループ内であっても、クラブ間の交流はあまり密ではありません。そこで「クラブ間の情報交換と懇親」に重点を置いたIMを計画しました。

情報交換では、各クラブの主な活動を発表していただきました。各クラブとも特色を持った活発な活動を行っており、お互い大変参考になりました。

記念講演は「日光らしさ、日光ならではの」特色を出したいと考え、講師に京都三十三間堂妙法院門主、菅原信海氏を招聘することといたしました。氏は日光山輪王寺一山、照尊院前住職ですが、早稲田大学で長年教授を務め、現在は同大名誉教授の肩書きもお持ちです。「日本人は果たして無宗教か」と言う演題で、日本人の宗教心を分かりやすく、講演していただきました。

懇親会では、日光金谷ホテル自慢のフランス料理のフルコースを堪能し、アルコールが入るほどに話が弾み、大いに懇親を深めました。



第1グループIM報告 2010年2月21日開催 ガバナー補佐 奈良 靖久(大田原RC)

2月21日第1グループIMは大田原ロータリークラブの担当7クラブ120名の参加で開催されました。

今回のIMはグループ内の会員相互の親睦を主眼に肩が凝らないで気軽に多くの会員に参加をお願い致しました、62%の出席で盛会に開催することが出来ました。

カウンセラーに半田久一パストガバナーをお願い致しました。半田久一カウンセラーには地区の現状をお話頂き多くの会員が2550地区への認識を深めたことと思います。

参加クラブ紹介では各クラブの会長に自クラブの現状や会員増強の秘訣等を発表頂き、当グループは数クラブ増強が進んでいる様子が見られ心強く感じられます。

方言作家「嶋均三」先生を講師に「方言・愛とユーモア」の演題で栃木県の方言特に県北地方の、ばあちゃん、じいちゃんの愛のある生活を、嶋先生曰く「ごじゃっぺ」な独特の方言を駆使した笑いで一杯のお話に会員一同昔を思い出し懐かしさに浸りました。

地域に残る昔の文化や人々の温かい心のふれ合いを大事にして伝えることをあらためて確認した講演でした。地域を大切に・人の温かさを思い出せば人を騙したり、嘘をついたりしないで職業倫理を守った職業奉仕は必然的に出来ると思います。

グループのメンバーが一同に会してロータリーを話しあう親睦会は、黒磯・大田原クラブの会員が構成する2クラブの楽団がプロ顔負けの演奏で盛り上げてくれました。



Intercity Meeting

第5グループIM報告 2010年2月21日開催 ガバナー補佐 長 光博(小山北RC)

第5グループインターシティーミーティングは、2010年2月21日(日)小山北RCをホストに倉井洋治 実行委員長の下、和田屋新館において、新入セミナー・第一部式典・第二部記念講演・第三部懇親会のスケジュールにて地区内多数のロータリアンの皆様にご参加をいただき盛大に開催出来ました。

新人研修セミナーは、地区クラブ奉仕委員会委員長 鈴木宏様(宇都宮北RC)にお渡し「ロータリーのサービスについて」の演題で大変わかりやすい説明で、参加された新会員のロータリーへの理解を進められた事とおもいます。

第一部式典に於きましては、第5グループ5クラブ協力の下、共同社会奉仕事業として、社団法人 被害者支援センターとちぎへの支援金の寄付を致しました。

第二部記念講演は、被害者支援センターとちぎ 事務局長 和気みち子様センターのはたらきと被害に遭われた実体験、被害者の実情などの講話を頂きまして、加害者への怒りと被害者実情への理解・加害者にはならない戒めを感じました。

第三部懇親会は第五グループが一つに成り、お互いのクラブに対する思いやロータリー活動への共通の話題を交わし大いに友情を深めた楽しい会と成りました。アトラクションは、Pink Cadillacの演奏でアメリカンポップスやジャズなどのライブを鑑賞しながらの会は、時間を忘れるほどでした。多くのグループ内会員の皆様に参加とご協力を頂き、中味の濃いIMが出来たと思います。ご協力を頂いた皆様に、心より感謝致しますと共に御礼申し上げます。ありがとうございました。





田沼ロータリー・クラブ

日時:2009年10月15日(木)
会場:道の駅どまんなかたぬま



会長:斎藤 治 幹事:高澤茂夫 会員数:36名

高くなければならない”と会員の倫理感から職業奉仕の重要性についても話され、そして”各クラブあつての国際RCがある”とクラブの主体性についても言及された。またポリオ撲滅に力を注ぎたい主旨の、とても感動的で心温まる内容のお話もあった。その後、クラブ協議会に入り各委員長から本年度の方針、進め方、および質問や疑問点に対しても一つひとつ丁寧にアドバイスを頂き、最後の総評では”45年の歴史が随所に感じられる。そろそろガバナーを輩出するように”と期待と激励の言葉を頂き終了した。

10月15日、田沼クラブに公式訪問があった。当日は小林祥郎 第9分区 補佐の他、宇都宮西クラブから2名の方が随行出席された。例会前の懇談会では、クラブ委員長より佐野市行事のどまんなかフェスタに参加協力し、チャリティを行っているが、収益金の有効活用について検討中であること。この程のGSE最初の受け入れ地となった田沼クラブとの交流状況報告や、ロータリーを知れば知るほど課題も見出され、とても奥が深いこと等の意見が出されたほか、ガバナーからクラブの運営については、会の実情に応じた予算で、独自性を持った事業が望ましいこと、また第9分区では田沼が最後となるので寂しい等々のお話を聞くことができた。

例会に於いては、100%皆出席者が2名おり、各々にガバナー自ら記念品を渡していただいた。また卓話では、ある会員の不幸事を例に上げ、”RCは気

矢板ロータリー・クラブ

日時:2009年10月20日(火)
会場:矢板イースタンホテル



会長:和氣一巳 幹事:郡山幸子 会員数:31名

分より会員一同でお迎えし例会が始まりガバナーの卓話の中でサンディエゴでの本会議の様子、地区の厳しい現状、ロータリーの原点は職業奉仕である事、ロータリーはクラブで始まり、クラブで終わる事。相手の立場に立って行動する真のロータリアンの森ガバナーの卓話に感銘を受けて聴きました。引き続き、記念写真撮影をしてクラブ協議会に入り、例年通り各委員会報告をし、森ガバナーより総評を頂き終了致しました。森ガバナーありがとうございました。最後に会長・幹事がガバナー他全員を握手で送り出し、充実した公式訪問の一日が終了しました。

矢板イースタンホテルにて第2250地区ガバナー公式訪問クラブとして森玄房ガバナー、第2グループ朝信ガバナー補佐、宇都宮西ロータリークラブ塩濱随行員をお迎えし午前11時より会長幹事懇談会が開かれ当クラブより会長、幹事・直井会長エレクト、阿久津情報委員長、高塩情報常任委員長の8名にて朝信ガバナー補佐の進行で始まりました。①クラブが高齢化してきているので若い会員の増強をするには商工会青年部、青年会議所より。②第2グループでは矢板RCだけがインターアクトクラブを提唱、塩谷高校が2年後、矢板高校と合併するにあたりインターアクトクラブの継続について。③ローターアクトクラブの立ち上げについて。クラブで無理なら第2グループで1つ実現へ。又、ボーイ、ガールスカウトとの社会奉仕活動、地区補助金を利用しての活動などご指導を頂きました。又クラブ報告書の①会員名簿には推薦者の氏名を記載しておくこと判り易い。②人頭分担当金は森年度は49ドル上期24.5ドルなので下期注意する点。③意義ある業績賞の記載を詳しく。④クラブ認証ポイント制度があり資格があるので申請すると良いなど懇切丁寧にご指導いただきました。12時30



ご厚意に対し、深く感謝申し上げます。

マルチプル・ポールハリス・フェロー

財団/2009年11月~2010年1月分

Table listing names and counts for Multi-Pole Harris Fellows. Columns include names and their respective counts.

ポールハリス・フェロー

Table listing names and counts for Pole Harris Fellows. Columns include names and their respective counts.

ベネファクター

Table listing names and counts for Benefactors. Columns include names and their respective counts.

米山/2009年11月~2010年2月分

米山功労者

Table listing names and counts for Yamashita有功者. Columns include names and their respective counts.

米山功労クラブ

Table listing names and counts for Yamashita有功クラブ. Columns include names and their respective counts.

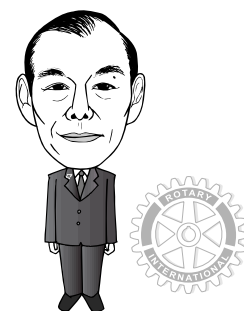


国際ロータリー第2550地区 2月会員数・出席報告

区分	クラブ名	出席率			会員数							
		例会数	今 月	平 均	7月1日	今 月	入 会	退 会	通算増	通算減	増 減	内女性会員
第1グループ	大田原	3	91.23	86.53	39	40	0	0	3	2	1	2
	黒磯	3	97.70	98.39	45	45	0	0	0	0	0	2
	西那須野	4	98.72	98.37	43	42	0	0	0	1	-1	0
	黒羽	4	96.25	96.36	17	20	0	0	3	0	3	1
	那須	4	75.00	81.06	18	17	0	0	0	1	-1	2
	塩原	4	77.50	78.17	10	10	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	4	79.34	83.94	20	23	0	0	3	0	3	1
第2グループ	烏山	4	85.71	82.49	15	14	0	0	0	1	-1	1
	氏家	3	90.47	90.03	25	25	0	0	0	0	0	0
	矢板	4	72.00	76.51	31	31	0	0	0	0	0	5
	馬頭小川	4	80.50	84.24	21	21	0	0	1	1	0	0
	高根沢	4	66.60	68.94	19	18	0	0	0	1	-1	0
第3グループA	宇都宮	4	71.90	72.16	96	98	0	0	5	3	2	0
	宇都宮西	3	92.12	94.57	65	65	0	1	3	3	0	0
	宇都宮北	3	78.74	78.45	50	48	0	0	0	2	-2	0
	宇都宮90	4	87.78	91.75	39	40	1	0	1	0	1	5
	宇都宮陽北	3	79.41	77.14	35	36	0	0	1	0	1	4
第3グループB	宇都宮東	4	92.70	93.13	92	96	0	1	5	1	4	0
	宇都宮南	4	82.61	82.70	51	52	0	0	2	1	1	0
	宇都宮陽東	4	77.20	74.09	42	46	0	0	6	2	4	0
	宇都宮陽南	4	74.57	79.58	25	23	0	0	0	2	-2	4
第4グループ	真岡	3	91.17	92.77	49	50	0	0	3	2	1	0
	益子	4	91.60	92.08	32	31	0	0	1	2	-1	0
	真岡西	4	93.42	93.80	41	40	0	0	0	1	-1	7
	しもつけ	4	84.84	93.57	33	33	0	0	0	0	0	9
第5グループ	小山	4	99.45	97.24	45	45	0	0	2	2	0	0
	小山南	4	92.10	95.59	19	19	0	0	1	1	0	2
	小山東	4	90.71	92.19	35	35	0	0	0	0	0	0
	小山北	3	91.30	83.55	23	23	0	0	3	3	0	0
	小山中央	4	84.38	77.65	24	24	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃木	4	86.50	82.23	42	43	0	0	3	2	1	0
	栃木西	4	74.06	84.98	39	40	0	0	1	0	1	0
	壬生	4	82.50	77.80	17	20	0	0	3	0	3	3
	栃木南	3	86.70	84.79	32	32	0	0	1	1	0	5
第7グループ	日光	3	75.18	75.04	27	26	1	1	1	2	-1	5
	鹿沼	3	90.68	88.88	67	68	2	0	2	1	1	1
	今市	4	90.24	91.17	41	41	0	0	2	2	0	0
	鹿沼東	4	92.50	94.35	43	45	0	0	3	1	2	2
	栗野西方	4	96.00	95.08	13	13	0	0	1	1	0	1
	鹿沼中央	4	84.26	87.10	25	27	0	0	3	1	2	2
	今市きぬ	4	87.50	93.26	29	28	0	0	1	2	-1	1
第8グループ	足利	4	76.27	78.63	42	42	0	1	1	1	0	0
	足利東	4	75.40	74.42	56	57	0	0	4	3	1	8
	足利西	3	84.60	78.51	13	13	0	0	1	1	0	0
	足利わたらせ	3	98.85	96.21	31	30	0	0	0	1	-1	0
第9グループ	佐野	4	94.20	93.72	58	59	0	1	2	1	1	0
	葛生	4	85.60	89.80	39	40	0	0	1	0	1	0
	田沼	3	93.13	93.79	36	35	0	0	0	1	-1	0
	佐野東	4	79.37	85.08	22	21	0	0	1	2	-1	0
	岩舟	4	93.30	90.91	23	23	0	0	0	0	0	1
50RC		85.88	86.46	1794	1813	4	5	74	55	19	74	

ガバナー月信委員会よりお願い

ガバナー月信委員会では地区の皆様方の投稿原稿をお待ちしています。
 今まで行なったクラブの活動報告や今後の活動PRなど…、地区皆様にお知らせしたい記事がございましたらをぜひお寄せ下さい。
 「月信」にて掲載いたします。詳しくはガバナー事務所へお問合せ下さい。





第2550地区 新入会員紹介



た さ き よ し お
田崎 良夫
(宇都宮90RC)
平成22年2月22日入会
㈱アンビシャス
代表取締役

入会できて光栄です。皆様との出合いを
楽しみに頑張りますのでよろしく!



さ か い ま こ と
酒井 誠
(宇都宮RC)
平成22年3月1日入会
㈱酒井建築設計事務所
代表取締役社長

ご縁を大切に、立派なロータリーに
なれるよう日々精進していきます。



な と り け ん じ ゅ
名取 健寿
(宇都宮西RC)
平成22年3月4日入会
(医)健明会名取歯科医院
理事長

ロータリーの皆様よろしく願います。



さ だ か た し ん じ ろ う
貞方 伸二郎
(宇都宮西RC)
平成22年3月4日入会
東武トラベル㈱
宇都宮支店長

よろしく願います。



お お と ま さ の ぶ
大音 正信
(宇都宮北RC)
平成22年3月4日入会
(有)スペースエモーション
代 表

この度皆様のお仲間に加えて頂けると
言う事で光栄です。宜しく願います。

「ハイチ地震災害義援金へのご協力」のお礼とご報告

この度は、ハイチ地震災害義援金にご協力いただき有難うございました。
地区内41クラブよりお送りいただき、合計1,232,167円 が集まりました。
米ドルでの送金でしたので、\$13,401.33を、RI指定の口座へ3月11日に送金いたしましたこと
をご報告いたします。
各クラブの皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。本当に有難うございました。

ガバナー 森 玄房
地区会計長 村上 龍也

チリ復興基金が設立される!

ロータリー財団は、2月にチリで発生した大地震の被災者を支援するため、ロータリー・チリ復興基金
を設立しました。この基金への寄付は、ロータリー財団のマッチング・グラントとグローバル補助金を
通じて、チリ国内での長期的な復興プロジェクトに使用されます。
復興活動においては、被災地のロータリークラブが、最も被害の大きかった地域、ならびに生活や事業
の再建に最も有効な資金活用方法を特定することとなります。
復興基金への寄付は、ロータリー財団への通常の寄付と同じ方法で行うことができますが、寄付・送金
明細書にはロータリー・チリ復興基金への寄付である旨をお書き添えください。
詳細はRI日本語ホームページ<http://www.rotary.org/ja/Pages/ridefault.aspx>
の「お知らせ」をご覧ください。

文庫通信

「ロータリー文庫」はロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し
皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先
のご紹介も承っておりますので、ぜひご活用下さい。

「ロータリーの魔法」	ピチャイ・ラタクル	2009	5P	(D.2730)
「国際ロータリーの長期計画の中核となる価値観について」	黒田 正宏	2009	9P	(D.2570)
「クラブの活力の再生をめざしてー前橋RCのCLP実践事例」	曾我 隆一	2009	7P	(D.2510)
「ロータリーと夢」	三井 章義	2009	11P	(D.2640)
「グローバル化と日本の教育」	中嶋 嶺雄	2009	12P	(D.2600)
「これからの北海道が生き抜く」	道寺島実郎	2009	16P	(D.2510)
「私の夢ー世界最高齢でチョモランマに挑む」	三浦雄一郎	2009	14P	(D.2510)
「“夢をかたちに” 日中友好秘話ー梅屋庄吉と孫文」	小坂 哲瑯	2009	4P	(D.2570)
「日本のこころについて」	境野 勝悟	2009	12P	(D.2560)

※上記申込先:

ロータリー文庫 (コピー/PDF)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

開館:午前10時~午後5時 休館日:土・日・祝日

電話 03-3433-6456 FAX03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

第2550地区 ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142 宇都宮グランドホテル内 TEL:028-651-2550 FAX:028-651-2551

メールアドレス/m2550@agate.plala.or.jp

4月のロータリーレート/1\$=90円